

令和4年度 佐伯創生推進総合対策事業「元気な里・浦創造枠」採択事業一覧表

No.	地域	事業名	団体名・代表者	事業概要・目的	補助額
1	上浦	にいなめファーム「花ごよみプロジェクト」	にいなめファーム推進協議会 神野 立雄	再生した耕作放棄地80aの農地に花や野菜を植え、多くの来園者を呼び込み、交流人口の増加、明るく元気な地域づくりに取り組む。	688,000
2	上浦	上浦瀬会公園を拠点とした市内各所の観光事業	ken合名会社 代表 亀川 淑子	上浦瀬会公園にテントサウナ、ドラム缶風呂、軽車両を導入し、新たな海岸線の風景をすることで、海＝夏を払拭し、春、秋できれば冬も楽しめる場として発信する。	627,000
3	弥生	伝統漁法『鮎のちょんがけ漁』体験施設整備事業	番匠川漁業協同組合 組合長 泥谷 和喜	番匠川で古くから行われてきた伝統漁法『鮎のちょんがけ漁』の継承及び観光資源として地域活性化を図るため、体験施設の充実を図る。	1,650,000
4	弥生	防災活動を地域の活性化と人材育成に繋げるプロジェクト	志縁や 代表 柴田 真佑	「安全・安心に暮らすための災害に強いまちづくり」に向けた取組を行い、地域の活性化と人材育成を図る事業。ソフト・ハードの両面から「防災力」と「暮らし力」の向上を目指す。	1,385,000
5	直川	鰯のカラスミ、全国初の商品化及びブランド化事業	オートモズフィッシュアンドファーム 大友 勝彦	鰯のカラスミの和食向け新商品を開発し、販路拡大と直川の漬物業者とのコラボでブランド化を図る。	880,000
6	鶴見	持続可能な水産業づくり推進事業【鶴見地域】 ～今を生き抜き、次の世代も豊かに暮らすために～	鶴見地域シングルシード養殖協議会 会長 軸丸 徳実	漁業者が既存の漁業形態を維持しつつ、本業の空いた時間を活用して新たな”漁業副収入”を確保し、安定した強い水産業づくりを目指す。真牡蠣養殖に係る設備を導入し、作業効率、品質の向上を図る。	759,000
7	蒲江	はたんだ森道づくりプロジェクト	はたんだ2020森道づくり委員会 代表 戸高 勝之	畑野浦の遊歩道のある里山林を集約し、横断する作業道を設置することで放置林の改善を図る。作業道は森林浴の楽しめる散策路とし、傾斜の緩い中腹に海の見える展望所を新設することで、既存遊歩道全体を活性化させる。	1,971,000
8	蒲江	蒲江特産品PR及び観光客誘致イベント事業	蒲江観光創生協議会 代表 早川 光樹	蒲江地区の観光事業者、金融機関、行政、その他関係者が連携してイベントを行い、蒲江地区の観光産業の振興、活性化、育成、発展を図ることを目的とする。	1,600,000

○応募件数:9件

○採択件数:8件

○補助額合計:9,560,000円

○審査員:秦 浩一郎(佐伯商工会議所)

宮明 邦夫(榊まちづくり佐伯)

染矢 剛志(佐伯地域振興審議会 会長)

長谷部 貴志(大分県南部振興局 地域創生部 部長)

小野 和章(佐伯市役所地域振興部 部長)